

おいしい信州ふーど(風土)宣言

～プレミアム・オリジナル・ヘリテイジ～

—地産地消からさらなる展開へ—

長野県は「日本の屋根」を持ち、高い山々の氷・雪が清流となり、千曲川・犀川・木曾川・天竜川の4つの大河を形成し、下流域を潤す自然豊かな上流県です。進取の精神と勤勉な気質を持つといわれる長野県民は、変化に富んだ気象や地形を利用し、豊かな食文化と、高い農業技術等により園芸王国を確立しています。そして、その恩恵として世界有数の長寿県を実現しています。

長野県は現在、地産地消を県民運動として推進していますが、3月の東日本大震災により国民は生活の豊かさ自体の問い直しを迫られました。その中で、改めて信州の食材や食文化、それらを育む自然環境等の価値を見直し、その中で「おいしいもの」を明確化します。さらに、県民全体で共有し全国に向け自信をもって発信していくため、小冊子を作成し「見える化」を図ります。

そこで、私たちは、この豊かな信州の風土から生まれた3つの基準による食べ物を「おいしい信州ふーど(風土)」と表現します。

一つ目は、信州産の食材にこだわりブランドを指向する日本酒、ワインなどの「原産地呼称管理制度」、「信州プレミアム牛肉認定制度」の厳選基準による「プレミアム」を持つものです。

二つ目は、長野県で開発された新品種や全国上位品目などの「オリジナル」なもので、「りんご3兄弟」や信州サーモン、信州黄金シャモ等です。

三つ目は、郷土料理や食文化で、「県選択無形民俗文化財」に選択された「そば、おやき、野沢菜等」や、「伝統野菜認定制度」による地域に伝わる野菜であり、「ヘリテイジ」(伝統的・地域固有的価値)を有するものです。

私たちは、この3つの付加価値を持つ『おいしい信州ふーど(風土)』を改めて県民と共有しつつ、以下の行動をしてまいります。

1. 「地産地消」運動に積極的に取り組みます。
2. 県内において「おいしい信州ふーど(風土)」をさらに追求していきます。
3. 県外や海外の皆さんへ「おいしい信州ふーど(風土)」を積極的に発信し共有(シェア)します。

以上を率先して行うことをここに宣言します。

長野県知事
阿部守一